

# HACHI NO HE

## 八戸会場

※当日は製作体験をしますので、  
エプロンをご持参ください。

### Guest speaker

ゲストスピーカー

小林ベイカー央子 フリーキャスター

青森県十和田市出身。十和田市現代美術館のアドバイザーボードメンバー、フリーキャスター、心理カウンセラーなどその活躍は多岐にわたる。南部裂織にアートなスパイスを効かせて新しいプロダクトを生み出す「Sakiori Style」や、あおり藍の染布を使った「aiori」を運営。普段つかいがしやすいバッグやネックストラップなどの開発に取り組み、南部裂織の新たな価値を世に広めている。



金入 健雄 株式会社 金入／東北スタンダード株式会社  
代表取締役社長

1980年青森県八戸市生まれ。せんだいメディアテーク、八戸ポータルミュージアム「はっち」にてカネイリミュージアムショップを運営。東北の工芸品や文房具、書籍などのセレクトを通じて東北の魅力を発信し続けている。作り手はいるが、買い手がいないという伝統工芸品の課題があるなか、自らの取材活動とハイセンスなアウトプットで注目を集める。



### Guest Talk

ゲストトーク

【トークテーマ】

## 「変わってきた青森」をアートで発信 ～南部裂織を新たな感性でリノベーション～

アートな切り口で“古きよき”伝統工芸品から新しいプロダクトを生み出している小林ベイカー央子さんと金入健雄さん。伝統工芸品が持つ魅力を最大限に生かしつつ、アップデートした新たな価値を生み出していく。既成概念に捉われない自由な発想から、青森の新たな可能性が見えてくるかもしれません。それぞれが感じる「変わってきた青森」や、「青森のこれから」について一緒に考えていきます。

### Workshop

講師  
小林ベイカー央子

## はた ダンボールの機で織る ちいさな絵 製作体験

使い古した布を裂いて作った裂織。現在はエコの視点からも世界的に注目を浴びています。さらにアートなスパイスを効かせたことで若い世代からも人気を集めている「南部裂織」を、あなたも体験してみませんか？



### Guest speaker

ゲストスピーカー

河野 圭一 株式会社ワールド・ワン 代表取締役社長

1971年兵庫県神戸市生まれ。1992年、個人で飲食店を開業するが阪神淡路大震災の影響で閉店を余儀なくされ、プロレスデビュー。引退後に居酒屋1号店となる沖縄居酒屋「金魚本店」(神戸市)をオープン。2015年、初の自治体連携業態となる「土佐清水ワールド1号店」オープン以降、青森ねぶたワールドほか様々な郷土連携型飲食店を展開。「日本の食文化で豊かな未来を創造する」をミッションに、郷土をプロデュースする企業として、挑戦し続けている。



久保 茜／今 祥平 GARUTSU (ガルツ)

日本一のりんご生産量を誇る弘前市で、「地元・弘前で地域ならではの酒文化を発信したい」という想いから始まった「GARUTSU」。名産であるりんごを使ったシードルを醸造・提供する「CIDER ROOM GARUTSU」を運営。GARUTSUのメンバーである久保さんは群馬県出身。弘前大学卒業後、一度は首都圏で営業の仕事をしたのち、白神ワイナリーの立ち上げを機に弘前へ戻り、メンバーとなった。今さんは旧相馬村出身。現在、看板商品であるシードルの醸造を担当している。



### Guest Talk

ゲストトーク

【トークテーマ】

## 「変わってきた青森」を食で発信 ～りんごが紡ぎ出す新たな出会いと実り～

青森の豊かな食は、国内はもとより海外からも高く評価されています。青森の食の象徴ともいえる「りんご」にも、まだ見ぬ可能性が秘められています。青森の食に可能性を見出し、「りんご」をアップデートして新たな価値を生み出している(株)ワールド・ワン河野社長とGARUTSUのみなさん。青森の内と外、それぞれの視点からみた青森のポテンシャルについて一緒に考えていきます。

### Workshop

講師  
ブナコ職人

## 小さな巻き板で作る ブナコの小物入れ製作体験

ブナを使った自然素材の製品である「ブナコ」はひとつひとつ手作りされている木工品。そのスタイリッシュで趣のある佇まいが評価され、今や日本を代表するブランドに。世界レベルで評価されるブナコ作りを体験してみましょう。



# HIRO SAKI KI

## 弘前会場

※当日は製作体験をしますので、  
エプロンをご持参ください。

